

# 「未利用地の対策 国が何とかして」

## 戸羽市長と高橋ちづ子衆院議員が会談



戸羽市長から要望をうけ懇談する高橋ちづ子衆院議員（右側中央）  
手前は舟波副市長、地元藤倉、大坪、伊勢議員も同席（11月4日／

震災前も震災後も再三調査に入り、何度も陸前高田市のことを国会で取り上げてきた高橋ちづ子衆院議員。11月4日の市勢功労表彰式後、市民文化会館内で戸羽市長、舟波副市長と懇談しました。解決されていない課題として市長は広大な未利用地の活用策をあげ、「従来から閣僚等に早くから何度も要望してきたが国費が出せないといわれ、支援策がな

かなか出てこない」と語り、強く要望。福島原発の汚染水海洋放出でも岩手県への大きな影響もあり、福島だけの問題ではなく連携して声をあげるべきと強調しました。高橋議員は、「新しい菅内閣は日本をどこに進めるのかがない。国民には自助だけを押し付けている。被災地はみな自前でがんばってきた」とこたえ、開会中の国会で復興を最後まで取り上げることを約束しました。



津波伝承館も視察

### 東北のいのち綱・高橋ちづ子衆院議員

### 気仙2市1町を駆ける！

開会中の国会の合間をぬって住田町、大船渡市を元気いっぱい訪問。「悲願の東北2議席獲得」へ、ふなやま由美予定候補とともに先頭にたって奮闘中です。

## 陸前たかた民報 日本共産党

# 新型コロナ 市内診療施設へ支援金を計上

県内初

臨時会に緊急に補正予算を提案

陸前高田市は十一月六日開催の市議会臨時会に新型コロナウイルス感染症対策の緊急支援金など総額一億六千万円余の補正予算を提案しました。減収の市内の民間医療機関への支援等、県内でも先進的な事業費が計上されています。

臨時会に提案の補正予算（案）

事業名	主な内容	補正額 千円
復興整備事業	気仙町土手影地内の低地部基盤整備（設計業務委託料及び造成工事費）	149,996
地域医療推進事業	市内の病院及び医科歯科診療所に対する新型コロナウイルス感染症対策支援金	8,500
障がい者施設就労継続緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症対策として、障害福祉サービス事業所のオンライン化環境整備への補助	600
児童発達支援事業	ふれあい教室（通所）における新型コロナウイルス感染症対策の物品購入	380
水産支援事業費	新型コロナウイルス感染症対策 ・養殖共済の補助率拡充 ・JF マリンバンクによる長期資金貸付を受けた漁業者へ利子補給	8,000
計		167,476

### 中堅所得層・子育て世帯支援

### みなし家賃 適用

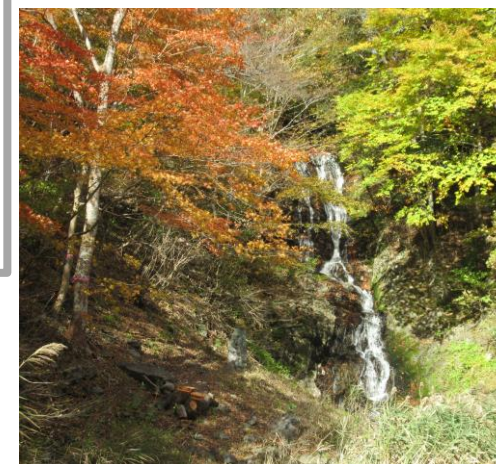
### 現在 43 戸

陸前高田市は昨年度から市営の災害公営住宅の家賃について、「みなし特定公共賃貸」家賃制度を導入しています。国の基準では月額所得 15 万 8 千円を超える世帯は東日本大震災に限って入居できますが、家賃は月額 14 万円以上。それを県営では 7 万 7 千円に引き下げていますが陸前高田市はさらに軽減し、中堅所得や子育て世代の定住と人口対策として国の「みなし賃貸」制度を活用しています。市営 594 戸中で現在 43 戸が適用されています。

月額所得	みなし賃貸家賃（2DK・月額）
1,580,001 円 ～313,000 円	33,500 円～56,400 円
313,000 円以上	71,500 円

### 陸前高田市の復興②

### 災害住宅（市営）の家賃問題



紅葉と白糸の滝（矢作町）